

将来世代
応援
企業賞

マリモ電子工業

株式会社

(長野県)



代表者：代表取締役社長 清水 久夫

所在地：長野県上田市諏訪形 1071

業種：ソフトウェア事業

事業内容：電子回路開発、FPGA 開発、ソフトウェア開発（開発専門会社）

従業員数：75人（男性64人、女性11人）

URL：<http://www.marimo-el.co.jp>

設立年：昭和55年（1980年）

企業の取り組み状況等

背景

- 1) 企業には品質・生産性を上げて仕事の付加価値を高める事が求められています。そのためにはプライベートと仕事をともに充実させることが欠かせないと考え、ワークライフバランス推進への取り組み、従業員の仕事と子育て等が両立できて働きやすい環境作りへの取り組みが課題になります。
- 2) 次世代を担う若者が将来、社会で活躍できるための育成支援を行うことが、一企業としての使命であると考えています。

取組

- 1) 毎週水曜日・給与日・賞与日のノー残業デーを周知徹底し、時間外労働の削減を図ります。
一斉有休消化日設定のほか、有休取得奨励日設定を行い、有休休暇の取得率向上を図ります。
- 2) 中学生の職場体験、高専生/大学生のインターンシップを積極的に受け入れます。
メンター制度により、先輩社員が若手社員の仕事の不安や悩みの解消、業務指導・育成に取り組みます。

成果

- 1) H27年度：ノー残業デー定時退社率83%、有休取得11日/人という結果であったため、継続してノー残業デーの定時退社率100%を目指して、ワークライフバランス推進を行います。
- 2) H27年度：中学生職場体験5名、インターンシップ4名、H28年度：中学生職場体験3名、インターンシップ5名の受入れを実施しました。今後も積極的に学生の受入れを行います。

ひ

とこ

と

ボス

グループメンバーへ定時退社、有給休暇の積極的取得を促し、ワークライフバランスを促進いたします。

私もワークライフバランス推進の制度活用により、仕事にもメリハリが生まれ、プライベートでも子どもと接する時間が多く生まれて日々充実しています。

従業員

ワークライフバランス推進の制度をうまく活用することで、家事と育児で忙しい妻をサポートすることができ、円満な家庭を築いています。

